

【令和 7 年度 更新確認申請書】

様式第 2 号の 1－② 【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1－①を用いること。

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配 置 困 難
商業実務専門課程 教育・社会福祉専門 課程	国際ビジネス学科	夜・ 通信	432 授業時数	160 授業時数	
	介護福祉士学科	夜・ 通信	620 授業時数	160 授業時数	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社経営者	2024.6.24 ～ 2027.6.23	民間企業と連携。経営者としての、経営感覚を学校経営に反映させる。
非常勤	医療法人理事長	2024.6.24 ～ 2027.6.23	学校運営を通じて改善可能な施策運営に関する全体的なアドバイスを頂く。
非常勤	会社経営者	2024.6.24 ～ 2027.6.23	民間企業と連携。経営者としての、経営感覚を学校経営に反映させる。
非常勤	教育事業経営者	2024.6.24 ～ 2027.6.23	教育事業経営者としてカリキュラムに関し、アドバイスをいただく
(備考) ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>12 月末までに企業の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。(基本的には 1 年分) 2 月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始前までにシラバスする。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>ホームページにて公開中</p> <p>(www.setouchicollege.com/)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>前期、後期制としているが、毎期末に各教員により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評語を各個人に通知するとともに、一覧表にし、下位のグループには通常半年に一回行っている面談に加え、今後の進路について(退学も含め)面談を実施している。

●評価方法

評定	点数(100点満点)	到達目標	判定
S	90点以上	優秀	合格
A	80点以上	優秀	
B	70点以上	良好	
C	60点以上	可	
D	60点未満	不可	不合格

●GDPの算出方法

S: 4点、A: 3点、B: 2点、C: 1点とし、下記の計算式で算出。

$$\frac{(S \text{ 修得単位数} \times 4) + (A \text{ 修得単位数} \times 3) + (B \text{ 取得単位数} \times 2) + (C \text{ 取得単位数} \times 1)}{\text{総登録単位数}}$$

●客観的な指標の算出方法

国際ビジネス学科 1学年 学生数 30名

GPA 3.0 以上 12名

GPA 2.0 以上 3.0 未満 17名

GPA 1.0 以上 2.0 未満 1名

※ 下位 4 分の 1 : GPA 2.5 以下 (8名)

介護福祉学科 1学年 学生数 27名

GPA 3.0 以上 2名

GPA 2.0 以上 3.0 未満 25名

GPA 2.0 未満 0名

※ 下位 4 分の 1 : GPA 2.4 以下 (7名)

客観的な指標の
算出方法の公表方法

ホームページにて公開中
(www.setouchicollege.com/)

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

ホームページにて公開中
(www.setouchicollege.com/)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページにて公開中(www.setouchicollege.com/)
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	〃
監事による監査報告（書）	〃

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
商業実務		商業実務	国際ビジネス学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	1,728 単位時間／単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位	
			1,836 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
80 人		73 人	72 人	3 人	5 人		8 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）12月末までに企業の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。（基本的には1年分）2月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始前までにシラバスする。
成績評価の基準・方法
（概要）前期、後期制としているが、毎期末に各講師により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている
卒業・進級の認定基準
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知するとともに、一覧表にし、下位のグループには通常半年に一回行っている面談に加え、今後の進路について（退学も含め）面談を実施している。
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。 ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)

学修支援等
<p>（概要）学費などの分納制度、学校独自の減免制度（５～２５万円）を用意している。個別面談を年２回実施している。また個別に相談に応じられるよう職員を配置している。</p> <p>本校ホームページにて公開中（www.setouchicollege.com/）</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13 人 (100%)	2 人 (15.4%)	7 人 (53.8%)	4 人 (30.7%)
（主な就職、業界等）IT 業界、観光業等			
（就職指導内容）企業を招いての交流会の開催や、インターンシップを推奨しており、そこから就職につながるケースが多い。履歴書の書き方、面接の受け方などを指導している。			
（主な学修成果（資格・検定等））（主な学修成果（資格・検定等）本校ホームページにて公開中（日本語・高校生社会人） IT パスポート試験、基本情報技術者試験、ウェブデザイン技能検定等 （備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
51 人	5 人	9.8%
（中途退学の主な理由） 中途での就職、帰国、他校への転校など		
（中退防止・中退者支援のための取組） 体調管理の徹底、中途での進学希望者に対する進路指導など		

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
教育・社会福祉		教育・社会福祉		介護福祉学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類					
				講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	1,920 単位時間／単位		単位時間 900/単位	単位時間 570/単位	単位時間 450/単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	
				1,920 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数	
72 人		37 人	37 人	3 人		2 人		5 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）</p> <p>12 月末までに介護福祉施設の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。（基本的には 1 年分）2 月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始前までにシラバスを作成する。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期、後期制としているが、毎期末に各講師により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）</p> <p>絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知し、介護福祉士国家試験合格を目指し、面談を実施している。</p> <p>（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）</p> <p>第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。ホームページにて公開中（www.setouchicollege.com/）</p>
学修支援等
<p>学費などの分納制度、学校独自の減免制度（5～25 万円）を用意している。</p> <p>個別面談を年 2 回実施している。また個別に相談に応じられるよう職員を配置している。</p> <p>介護福祉学科においては、介護施設の奨学金、あるいは岡山県社会福祉協議会の介護福祉士修学資金等貸付金利用を促している。</p> <p>（概要）本校ホームページにて公開中（www.setouchicollege.com/）</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32 人	1 人	3.1%
(中途退学の主な理由) 転校		
(中退防止・中退者支援のための取組) 体調管理の徹底、中途での進学希望者に対する進路指導など		

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
4 人 (100%)	0 人 (%)	4 人 (100.0%)	0 人 (%)
(主な就職、業界等) 介護業界			
(就職指導内容) 入学前に介護施設とのマッチングを行い、授業料などのサポートをもらいながら、アルバイトや介護実習を当該施設で行っている。 当該介護施設と定期的に学業成績や就業態度などにつき、情報共有を行っている。			
(主な学修成果（資格・検定等） 介護福祉士国家試験			
(備考) （任意記載事項）			

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
文化・教養		文化・教養	日本語科					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	1,620 単位時間／単位	単位時間 1520/単 位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	
			1,520 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80 人		53 人	53 人	2 人	8 人	10 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）日本語教育の参照枠を参考に B1 レベルに達成するようカリキュラムを作成。2 月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき授業を進める。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期、後期制としているが、毎期末に各講師により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。
卒業・進級の認定基準
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知するとともに、一覧表にし、下位のグループには通常半年に一回行っている面談に加え、今後の進路について（退学も含め）面談を実施している。 （卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。 ホームページにて公開中（ www.setouchicollege.com/ ）
学修支援等
学費などの分納制度あり。 個別面談を年 2 回実施している。また個別に相談に応じられるよう職員を配置している。 （概要）本校ホームページにて公開中（ www.setouchicollege.com/ ）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28 人 (100%)	27 人 (96.4%)	1 人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） 卒業の大半は大学や専門学校への進学			
（就職指導内容） 特になし			
（主な学修成果（資格・検定等） 日本語能力試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
28 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
国際ビジネス学科	150,000 円	480,000 円	400,000 円	施設設備費 50,000 円、実験実習費 150,000 円、委託徴収費(PC 含む初年度) 200,000 円
介護福祉学科	150,000 円	480,000 円	450,000 円	施設設備費 150,000 円、実験実習費 200,000 円、委託徴収費 150,000 円。健康診断、損害保険、教科書代を含む
日本語科	50,000 円	600,000 円	100,000 円	教材費、健康診断、損害保険他
修学支援(任意記載事項)				
学費等納付金の分納制度、学校独自の奨学金(減免)制度を用意している。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.setouchicollege.com/
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) まず学生を対象とした本校に対する評価をアンケート調査し、次に教職員を対象としたアンケート調査を行った。それをふまえて下記のメンバーにより学校の理念、授業内容、就職へのアプローチ、地域貢献などについて評価をいただき、今後の学校運営の方向付けとする。 学校関係者評価委員の構成は、5 名以上都市、学校の教職員以外のもので次に掲げるものの内から委嘱の複数名を含む。 (1) 教育関係者、(2) 卒業生、(3) 地域住民、(4) 企業関係者、(5) その他教育に関する有識者

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
岡山県専修学校各種学校振興会	令和 7 年 4 月 ～令和 8 年 3 月	教育関係者
日本語学校 理事	令和 7 年 4 月 ～令和 8 年 3 月	その他教育関係者
司法書士	令和 7 年 4 月 ～令和 8 年 3 月	地域住民

IT 企業社長	令和 7 年 4 月 ～令和 8 年 3 月	企業関係者
玉津地区社会福祉協会	令和 7 年 4 月 ～令和 8 年 3 月	地域住民
民間会社員	令和 7 年 4 月 ～令和 8 年 3 月	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.setouchicollege.com/
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.setouchicollege.com/

【令和 6 年度 更新確認申請書】

様式第 2 号の 1－② 【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第 2 号の 1－①を用いること。

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務専門課程 教育・社会福祉専門課程	国際ビジネス学科	夜・通信	432 授業時数	160 授業時数	
	介護福祉士学科	夜・通信	620 授業時数	160 授業時数	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて公開中（www.setouchicollege.com/）

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社経営者	2021.6.16～ 2024.6.15	民間企業と連携。経営者としての、経営感覚を学校経営に反映させる。
非常勤	大学名誉教授 （他法人）	2021.6.16～ 2024.6.15	学校運営を通じて改善可能な瀬策運営に関する全体的なアドバイスを頂く。
非常勤	会社経営者	2021.2.22 ～ 2024.6.15	民間企業と連携。経営者としての、経営感覚を学校経営に反映させる。
（備考） ホームページにて公開中（ www.setouchicollege.com/ ）			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 12 月末までに企業の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。(基本的には 1 年分) 2 月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始前までにシラバスする。 ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)	
授業計画書の公表方法	ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 前期、後期制としているが、毎期末に各教員により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。 ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評語を各個人に通知するとともに、一覧表にし、下位のグループには通常半年に一回行っている面談に加え、今後の進路について(退学も含め)面談を実施している。

●評価方法

評定	点数(100点満点)	到達目標	判定	Grade Point
S	90点以上	優秀	合格	4
A	80点以上	優秀		3
B	70点以上	良好		2
C	60点以上	可		1
D	60点未満	不可	不合格	0

●GDPの算出方法

S: 4点、A: 3点、B: 2点、C: 1点とし、下記の計算式で算出。

$$\frac{(S \text{ 修得単位数} \times 4) + (A \text{ 修得単位数} \times 3) + (B \text{ 取得単位数} \times 2) + (C \text{ 取得単位数} \times 1)}{\text{総登録単位数}}$$

●客観的な指標の算出方法

国際ビジネス学科 1学年 学生数 15名

GPA 3.0 以上 9名

GPA 2.0 以上 3.0 未満 5名

GPA 1.0 以上 2.0 未満 1名

※ 下位 4 分の 1 : GPA 2.4 以下 (3人)

介護福祉学科 1学年 学生数 4名

GPA 3.0 以上 4名

GPA 3.0 未満 0名

※ 下位 4 分の 1 : GPA 3.0 以下 (1人)

ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)

客観的な指標の算出方法の公表方法	ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
------------------	--

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

卒業の認定に関する方針の公表方法	ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
------------------	--

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。

ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	日本 IT ビジネスカレッジ
設置者名	学校法人せとうち

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	本校ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
収支計算書又は損益計算書	〃
財産目録	〃
事業報告書	〃
監事による監査報告（書）	〃

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
商業実務		商業実務	国際ビジネス学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	1,728 単位時間／単位	単位時間 1836/単 位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	
			1,836 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
80 人		51 人	48 人	3 人	2 人		5 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）12月末までに企業の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。（基本的には1年分）2月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始前までにシラバスする。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期、後期制としているが、毎期末に各講師により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。
卒業・進級の認定基準

<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知するとともに、一覧表にし、下位のグループには通常半年に一回行っている面談に加え、今後の進路について(退学も含め)面談を実施している。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。</p> <p>ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)</p>
<p>学修支援等</p> <p>学費などの分納制度、学校独自の減免制度(5～25万円)を用意している。個別面談を年2回実施している。また個別に相談に応じられるよう職員を配置している。</p> <p>(概要) 本校ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)</p>

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
11人 (100%)	人 (%)	4人 (36.4%)	7人 (63.6%)
(主な就職、業界等) IT業界、観光業等			
(就職指導内容) 企業を招いての交流会の開催や、インターンシップを推奨しており、そこから就職につながるケースが多い。履歴書の書き方、面接の受け方などを指導している。			
(主な学修成果(資格・検定等) 本校ホームページにて公開中(日本語・高校生社会人) ITパスポート試験、基本情報技術者試験、ウェブデザイン技能検定等			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18人	2人	11.1%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>体調不良による退学: 1名</p> <p>1学年終了後、大学進学1名</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>体調管理の徹底、中途での進学希望者に対する進路指導など</p>		

分野		課程名		学科名		専門士		高度専門士	
教育・社会福祉		教育・社会福祉		介護福祉学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類					
				講義	演習	実習	実験	実技	
2 年	昼	1,920 単位時間／単位		単位時間 900/単位	単位時間 570/単位	単位時間 450/単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	
				1,920 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数	
72 人		32 人	32 人	3 人		2 人		5 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）</p> <p>12 月末までに介護福祉施設の動向、求人ニーズなどを聞き取り、それに対応する形で翌年度の授業科目を策定する。（基本的には 1 年分）2 月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき年度開始前までにシラバスを作成する。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期、後期制としているが、毎期末に各講師により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）</p> <p>絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知し、介護福祉士国家試験合格を目指し、面談を実施している。</p> <p>（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）</p> <p>第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。ホームページにて公開中（www.setouchicollege.com/）</p>
学修支援等
<p>学費などの分納制度、学校独自の減免制度（5～25 万円）を用意している。</p> <p>個別面談を年 2 回実施している。また個別に相談に応じられるよう職員を配置している。</p> <p>介護福祉学科においては、介護施設の奨学金、あるいは岡山県社会福祉協議会の介護福祉士修学資金等貸付金利用を促している。</p> <p>（概要）本校ホームページにて公開中（www.setouchicollege.com/）</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
4 人 (100%)	0 人 (%)	4 人 (100.0%)	0 人 (%)
（主な就職、業界等）介護業界			
（就職指導内容）入学前に介護施設とのマッチングを行い、授業料などのサポートをもらいながら、アルバイトや介護実習を当該施設で行っている。 当該介護施設と定期的に学業成績や就業態度などにつき、情報共有を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）介護福祉士国家試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
8 人	0 人	0.0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養	日本語科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1,520 単位時間／単位	単位時間 1520/単 位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位	単位時間/ 単位
			1,520 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		37 人	37 人	2 人	9 人	11 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）日本語教育の参照枠を参考に B1 レベルに達成するようカリキュラムを作成。2 月に教務会議を開催し、教員と情報共有し、教員はそれに基づき授業を進める。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期、後期制としているが、毎期末に各講師により出席率、課題の提出、テストの得点などを総合的に勘案し、絶対評価で各学生を評定し、評語 S、A、B、C、D を与えている。D は単位不認定となっている。
卒業・進級の認定基準
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 絶対評価による毎期末の各学生に与えられた評価を各個人に通知するとともに、一覧表にし、下位のグループには通常半年に一回行っている面談に加え、今後の進路について（退学も含め）面談を実施している。 （卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 第一学年で履修すべき過程を修了し、かつ第二学年において履修すべき過程を修了した者のみを、卒業認定会議にて審議し、その結果に基づいて校長がこれを認定する。 ホームページにて公開中（ www.setouchicollege.com/ ）
学修支援等
学費などの分納制度あり。 個別面談を年 2 回実施している。また個別に相談に応じられるよう職員を配置している。 （概要）本校ホームページにて公開中（ www.setouchicollege.com/ ）

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） 卒業の大半は大学や専門学校への進学			
（就職指導内容） 特になし			
（主な学修成果（資格・検定等） 日本語能力試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
28 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組）		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

a) 「生徒納付金」等 本校ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
国際ビジネス学科	150,000 円	480,000 円	400,000 円	施設設備費 50,000 円、実験実習費 150,000 円、委託徴収費 (PC 含む初年度) 200,000 円
介護福祉学科	150,000 円	480,000 円	450,000 円	施設設備費 150,000 円、実験実習費 200,000 円、委託徴収費 150,000 円。健康診断、損害保険、教科書代を含む
日本語科	50,000 円	600,000 円	100,000 円	教材費、健康診断、損害保険他
修学支援 (任意記載事項)				
学費等納付金の分納制度、学校独自の奨学金 (減免) 制度を用意している。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.setouchicollege.com/
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)
まず学生を対象とした本校に対する評価をアンケート調査し、次に教職員を対象としたアンケート調査を行った。それをふまえて下記のメンバーにより学校の理念、授業内容、就職へのアプローチ、地域貢献などについて評価をいただき、今後の学校運営の方向付けとする。
学校関係者評価委員の構成は、5 名以上都市、学校の教職員以外のもので次に掲げるものの内から委嘱の複数名を含む。
(2) 教育関係者、(2) 卒業生、(3) 地域住民、(4) 企業関係者、(5) その他教育に関する有識者

学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
岡山県専修学校各種学校振興会	令和 6 年 4 月 ～令和 7 年 3 月	教育関係者
日本語学校 理事	令和 6 年 4 月 ～令和 7 年 3 月	その他教育関係者
司法書士	令和 6 年 4 月 ～令和 7 年 3 月	地域住民
IT 企業社長	令和 6 年 4 月 ～令和 7 年 3 月	企業関係者
玉津地区社会福祉協会	令和 6 年 4 月 ～令和 7 年 3 月	地域住民
民間会社員	令和 6 年 4 月 ～令和 7 年 3 月	卒業生

学校関係者評価結果の公表方法
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) www.setouchicollege.com/
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) ホームページにて公開中 (www.setouchicollege.com/)
